



伊賀市立壬生野小学校
2023年4月25日
発行責任者 藪中 俊典

学校給食費無償化について

伊賀市では、「伊賀市食育推進計画」の基本理念に則り、昨年度の3学期から、学校給食費の無償化の施策を講じています。

基本方針②
子どもの豊かな食生活のための食育推進「食」は、子どもたちの心身の成長と健康維持、人格の形成に多大な影響を及ぼすことから、家庭・幼稚園・保育所（園）及び認定こども園等においても積極的に子どもたちに対して食育を取り組むこと。

今回の施策の目的は、子どもたちに対しての食育の推進です。

学校では、これまで、栄養教諭から指導していただきながら、「食」について考える学習をしてきていますが、今後は、さらにそうした学習を充実させていくことを考えています。また、残食を減らすことにも取り組んでいかななくてはならないと考えています。

ご家庭においては、子どもたちの心身の成長と健康維持、人格の形成に多大な影響を及ぼす「食」の充実をお願いしたいと思っています。具体的には、これまで給食費に充てていた金額を、ご家庭での豊かな食生活、特に、1日の活力の源となる「朝食の充実」に活用いただきたいというのが、今回の施策の大きな目的です。

ありがたいことに、本校では、朝食を食べてこないという子どもたちは、ほぼいません。ただ、「パンだけ食べてきた。」「ご飯にふりかけをかけて食べてきた。」といった1品だけを食べてきたという子どもたちがいます。今回の施策では、まずは「もう1品」準備をしていただきたいということです。ただ、朝からもう1品を作るとなると、負担に感じられる方もおられると思います。料理をしてもらわなくても、例えば、バナナなどの果物やヨーグルト、豆乳などを「もう1品」として加えていただいたり、昨日の残りのおかずを温め直して出していただいたりしてもいいと思います。

施策の目的をご理解いただき、各家庭での取組をよろしくお願いいたします。

スマート連絡帳《テスト配信についてのお願い》

授業参観の時に、保護者の方にお持ち帰りいただいた資料の中に、お子さんの名前が記載された「スマート連絡帳」の保護者登録の案内文書があったと思います。そこには、それぞれのお子さんに割り当てられた「ログインID」と「パスワード」が記載されています。既に登録していただいた保護者の方もいらっしゃると思いますが、登録がまだの保護者の方は、申し訳ありませんが、**本日(4/25)中に、登録をお願いします。**お子さんそれぞれに、「ログインID」と「パスワード」が割り当てられていますので、それぞれのお子さんについてご登録ください。もし、登録方法が分からない等、ご不明な点は、遠慮なく、学校までおたずねください。

明日(26日)と明後日(27日)をテスト配信日として、各担任から、時間割等を見ていただけるように配信しますので、受信できるかどうかの確認をお願いします。明日、受信できたかどうかを記入いただく用紙を配布させていただきますので、28日(金)までに持たせてください。

また、同時に、保護者の方にも、「欠席・遅刻・早退」を連絡する練習もしていただきたいと思えます。本当はお休みでない場合も、26日(水)と27日(木)に限っては、練習として入力いただきますようよろしくお願いいたします。ちなみに、**入力は8時15分まで**にお願いします。早朝でも結構です。

5月8日(月)からは、朝の「健康チェックカード」の提出は必要なくなります。

ご存じの通り、5月8日(月)からは、新型コロナウイルスの対応が、インフルエンザ等と同じ「5類扱い」になります。それを受け、毎朝、ご提出いただいていた「健康チェックカード」も提出しないということに変更させていただきます。

ただし、今後も、朝のお子さんの体調には、十分気をつけていただき、朝の様子がいつもと違う時には、早めに休ませていただき、必要に応じて、病院の受診もお願いします。

今後は、ご家族の方が検査の結果が陽性であっても、子どもたちが濃厚接触者として5日間の自宅待機をする必要はなくなります。また、お子さん自身が陽性の場合には、インフルエンザ同様、医師の指示に従い、自宅待機をお願いします。

スポーツテストに取り組んでいます。

本校では、毎年、全学年の子どもたちに、スポーツテストを実施しています。昨日は、1年生の子どもたちが、両足跳びで前にどれだけ跳べるかを測定していました。



食育の推進を目的とした学校給食費無償化を行います

伊賀市では2023(令和5)年4月から市内小・中学校の学校給食費を無償化します。

伊賀市食育推進計画の基本理念
「食」を通じて市民一人ひとりの豊かな人間性を育む
～「食べることをみんなで考えよう～」

基本方針②
子どもの豊かな食生活のための食育推進「食」は、子どもたちの心身の成長と健康維持、人格の形成に多大な影響を及ぼすことから、家庭・幼稚園・保育所（園）及び認定こども園等においても積極的に子どもたちに対して食育を取り組むこと。

伊賀市内の各学校では、給食の時間だけでなく、各教科や総合的な学習の時間など、学校教育全体を通して食育の推進にとりくんでいます。

朝食に関する状況
〔「食育に関するアンケート」(伊賀市教育委員会実施)より〕
小学生の39.1%にあたる児童が朝食が1品のみであると回答しました。また、中学生は何も食べない、1品のみの生徒が43.8%という結果になりました。

また、朝食の内容では小・中学校共にパンが一番多く、続いてごはん、果物という順になりました。ただし、菓子パンやドーナツ、お菓子やケーキといった回答も多く、栄養バランスの観点からは朝食内容の改善が必要だと思われる。

朝食を食べてパワーアップ!
朝食を食べると・・・
〇体が目覚める!(体温が上がり、頭が働く)
〇必要な栄養素をとれる!(学校給食だけでは1日に必要な栄養素を摂取できません。)
〇心身の健康を保つ!
朝ごはんをしっかりと食べている子どもは「やる気がある」「イライラしない」などの心身の健康得点が高いことが分かっています。
〇学力が上がる!
朝ごはんを毎日食べている小学生は、そうでない人と比べて、テストの正答率が高いことが報告されています。

「食育」ってなに?
生きる上での基本である、知覚、知育及び知育の基礎となるべきものも位置づけられるとともに、様々な経験を通して「食」に関する知識と「食」を通じて生きる力を育み、健全な食生活を営むことができる人間を育てるもの

市内の学校給食費は小学校のお子さまで約5,000円/月。小学校卒業までの6年間だと約33万円分の給食費が無償になります。この分をご家庭での豊かな食生活(特に朝食の充実)にご活用ください。

まずは
おかずや果物、飲み物を足してみましょう!

2品に増やそう!

主菜+主菜+副菜+1品の朝食へ

洗って食べられる野菜や果物、前日のおかずの残りなど栄養素をふやしてみよう!!ごはんを主食にするとうまく栄養バランスがとれやすくなります。また、一人で食べず、だれかと一緒に食べることが規則正しい食生活につながります。